



ハンドメイドツアー

手作り旅行、企画づくりからお手伝いします！！

韓国・台湾・中国・香港・マカオ・フィリピン・タイ・ベトナム・カンボジア・
ラオス・マレーシア・シンガポール・ミャンマー

蒋介石も好んだ、台湾で一番大きな湖

日月潭 (SUN-MOON-LAKE)



日月潭

台湾中部の観光地でおすすめなのが、日月潭。

台湾で最大の湖であり、最も美しい湖と言われています。かつては蒋介石も別荘地として好み、時の首相、吉田茂も訪れたとか。喧騒を離れた、現代都市とは異なる「台湾」をお楽しみいただけます。近くには、台湾の先住民族の暮らしがわかる九族民俗村もあります。台中から車で約90分程度の場所なのでセットで観光できます。

台中+日月潭観光・オススモデルコース (成田発)

1	AE267便にて台中へ (NRT/RMQ 13:00/15:50) 台中空港到着後、専用車にて日月潭へ。夕食はホテル内にて。 【食事】 夕食：○	《日月潭泊》
2	日月潭観光 (日月潭遊覧船、文武廟、九族文化村)。観光後台中へ。夕食後、逢甲 (ホンジャー) 夜市見学。《台中泊》 【食事】 朝食：ホテル 昼食：○ 夕食：○	
3	終日台中市内観光 (宮原眼科、台北市役所、台中大仏、台中公園、在来線「台中駅」の旧駅舎、高美湿地) 《台中泊》 【食事】 朝食：ホテル 昼食：○ 夕食：○	
4	ホテルチェックアウト後、専用車にて、彩虹眷村観光。その後高鐵・台中駅へ。台湾新幹線にて高鐵・桃園駅へ。駅より専用車にて桃園空港へ。空路成田へ。 CI106便 (TPE/NRT 16:20/20:35) 【食事】 朝食：ホテル 昼食：○ 夕食：X	

日月潭の見どころをご紹介します！！

●朝夕の景気が美しい台湾最大の湖「日月潭」

標高748 mにある日月潭は、まさに「風光明媚」。

四季折々、太陽の光や、また雨の日も、様々な彩りで見せてくれます。この写真では、とても表現しきれないのですが、特に朝方は湖面を漂う霧によって、筆舌に尽くしがたい幻想的な風景で人々を魅了している場所です。

湖中央西寄りにある拉魯 (ラル) 島を境に、東側が円形のため「日」潭、西側は三日月形で「月」潭、合わせて「日月潭」と呼ばれています。



●日月潭の宿泊は湖畔のリゾートホテルで

日月潭は、蒋介石の別荘地でもあったところとしても有名。その別荘として使われた「涵碧樓」の名を引き継ぐ、高級リゾートホテル「THE LALU ザ・ラルー」もあります。

この「涵碧樓」は、日本統治時代、日本人が建設したそうで、日本人高官の保養地として人気が高かったそうです。

その他にも、湖畔には、軒並みリゾートホテルが立ち並んでいます。日月潭の美しい風景も楽しみながら、のんびり過ごすのもまた、おすすめです。



●日月潭の景色を湖上から 遊覧船で湖を巡る

日月潭観光の定番は、遊覧船観光。

湖の上から、日月潭の景色をお楽しみいただくことができます。

遊覧コースはいくつかありますが、湖の「日」「月」の境目にあたる拉魯（ラル）島(上陸は不可)や、半島にある玄光寺を廻ることができます。

この拉魯島は、この地の先住民族、サオ族にとって、祖先の精霊が集う場所と言われている大切な場所です。



●日月潭の代表建築 文武の神を祀る「文武廟」

日月潭周辺の最大の観光スポットは「文武廟」。

日本統治時代の1932年、日月潭が水力発電に用いられる際、水没することになった二つの廟を移築したのが、文武廟の始まりです。その後、1969年から1975年にかけて、中国北朝の建築様式で大改修が行われることになり、蒋介石自ら何度も視察に訪れたそうです。入口を守る一對の赤獅子は高さ8mで台湾一を誇ります。

文(学問)の神として「孔子」、武の神として「岳飛」「関羽」が祀られています。



●台湾の先住民族の生活文化がわかる 九族文化村

日月潭のすぐ近くには、「九族文化村」があります。

台湾で、古くから生活してきた先住民族の生活文化が紹介されています。日月潭まで来たら、欠かせない、必見のお勧め観光地です。

文化村設立当時は、先住民族は9民族として認知されていたため「九族」となっていますが、現在では14民族に分けられており、民族ごとエリアに分けて紹介されています。実際には、その他にも少数民族がいるそうです

